

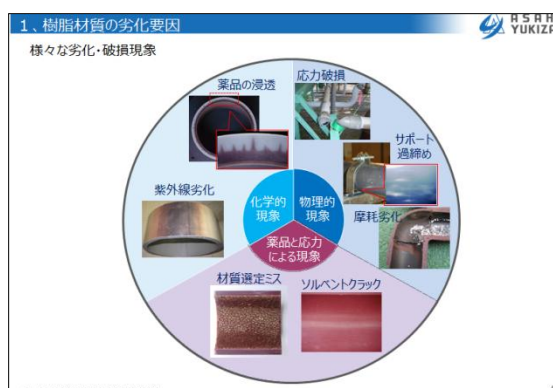
お客様の工場で実演・体験勉強会を開催しました。

3月16日(木)、お客様の工場に出張し、設備ご担当者様ほか関係者の方々に、プラスチック配管材料への理解をより深めていただくため、施工実演・体験勉強会を実施しました。

当日は約40名の方にご出席いただき、2部構成にて進められ、第1部では座学にてメンテナンスの重要性や配管診断について紹介しました。皆さんとても関心をもたれて、多くの質問をいただき、普段から真摯に工場のメンテナンス等に取り組んでおられる様子が拝見できました。

弊社の配管診断のご紹介はこちらから

- 配管健康度チェック  
(<https://expservice.asahi-yukizai.co.jp/sindan/>)
- 配管劣化診断  
([http://asahiav.jp/news/pdf/20161108\\_1.pdf](http://asahiav.jp/news/pdf/20161108_1.pdf))



<座学用スライド>

第2部では、同じく座学にてASAHI AV製品を構成する樹脂材質やパッキン等のエストラマ材質について紹介し、続いてカットサンプルを用いたAV製品の機能性などを紹介しました。ひと通りの座学が終了したところで、製品を使った実演です。



試験機を用意し、水圧破壊試験を工場の皆さんに見ていただきました。安全には十分な対策を施した上で、JIS10k規格のVPパイプの両端に蓋をし、水圧をお客様自身で加圧していただきました。70kを超えたあたりで破裂が起きました。普段見ることのないパイプの破裂に、皆さんから驚きの声が上がりましたが、弊社の水圧に対する製品安全率が非常に高いものであることを実感していただきました。

続いてパイプと継手のTS接着接合を弊社協力業者の方に実演していただきました。150mmのパイプとTS継手の接着接合は、人の力だけでは挿入できず、また速乾性が高いので時間との勝負です。チェーンブロック等を用いて素早く挿入しました。

TS接合は接着剤を塗って挿入するだけのイメージがありますが、面取りや芯出しなど大事なポイントがあります。また、守らなければ、抜けや漏れ、溶剤による溶剤クラックにつながります。動画マニュアルもありますので、こちらも是非ご覧ください。

(TS接合 動画マニュアル <https://www.youtube.com/watch?v=it-DNrBritY>)



25mmや50mmのパイプのTS継手の接合は、お客様にも体験いただきました。皆さん、接合の重要なポイントを再確認しながら、継手の中でも45°エルボは苦労されていましたが、無事挿入し、確実な接着接合ができていました。

今後もお客様向けに安全安心をお届けするために積極的に勉強会を実施していきますので、ご希望があればお近くの営業所にお気軽にお声掛けください。参加いただきました皆さま、誠にありがとうございました。